

# SDGs人と社会、地球環境、地域遺産に関心ある市民の皆さん

2021年6月5日(土)集合午後1時 ~午後3時30分見付交流センター大会議室みんなで準備片付け



地域遺産語り部養成講座「東海道ぶらり旅」磐田ユネスコ協会 青年部

## 見付宿の寺巡りと磐田原台地北部古墳



参加者 44人；中学生リーダー養成 13人、ESD 中学生12人、一般 5人、ユネスコ 10人  
磐田観光ボラふれあいガイドの会 4人(渡邊辰郎さん、三上清作さん、熊澤利治さん)

講師 磐田観光ボランティア「ふれあいガイドの会」4人 大場登さん ほか

- ◇「地域遺産を訪ねて」歴史遺産保護活動。語り部になりましょう。地域遺産語り部養成講座として
- ◇ 徒歩で、観光ガイドと共に見付の寺巡り(大見寺 省光寺)を実際に行きます。  
その後、交流センター会議室で、ユネスコ新聞82号など資料を用いて、磐田原台地北部の銚子塚古墳～血松塚古墳・長者屋敷付近の見所を確認します。

### 日程・内容

午後1時 前から準備 受付、消毒、換気、PC準備、ファイル、資料、8月14日募集チラシ配布

午後1時20分 司会(川合優志) 趣旨と日程説明

今村会長あいさつ コロナ感染症拡大のために活動制限、マスク生活。トンボの桶ヶ谷沼などの自然環境保護や地域の歴史的宝物を大切にしましょう。

午後1時30分～2時30分 大見寺と省光寺の寺巡りを2グループで実施。ガイド2人ずつ4人

午後2時40分～3時30分 「磐田原台地北部古墳」台地西縁の銚子塚古墳などの話

午後3時30分 みんなで片付け 解散

※感染症拡大防止：マスク着用、手指消毒、3密NG、ソーシャルディスタンス。安全第一

**大見寺** 浄土宗 門：薬医門。鳥人浮田幸吉：誰よりも先に1785年に、江戸で空を飛んだ。(1853年にジョージケーリーがグライダー飛行。ライト兄弟は1903年有人動力飛行)江戸払いとなり、見付に住んだ表具師は飯屋をしていた。91歳の長寿を全うした。飛行機模型が本堂にあり。墓が残る。**福田半香顕彰碑**：渡辺崋山の弟子の絵師。**良純法親王墓**：江戸の初め、107代後陽成天皇の第8皇子の墓がある。京都知恩院の長老になったが、徳川家康と不仲になって見付に。小京都といわれるほど京都の地名が多いのは、名付け親だからとも。**見付端城跡**：今川氏の出城。

**省光寺** 時宗 門：鐘楼門。**イチョウの木**：市の天然記念物 **地藏堂**：「天萬地藏」(秘仏)を祀る。子授け・安産・子育てに御利益。南北朝の争乱の時、足利尊氏(1305～58、将軍在職1338～58)は、三男を出家させ、戦死者を供養させた。父・尊氏の念持仏を授けられた省光寺六世慈海和尚は、見付の東の丘陵地に堂を建て、そこに地藏尊を安置した。堂のあった辺りが、省光寺の寺領で「天萬」という場所(名主で富士見町の半分の土地持ち主)であったため、「天萬地藏」といわれた。江戸時代中期に天萬の地から省光寺境内に移された。かつては省光寺の門前にあった。明治5年の学制発布の時に見付学校ができることに。本校舎ができる8年までの2年間は、お寺が仮の校舎。旧見付学校は現存する日本最古の木造擬洋風小学校校舎として国の史跡に指定されている。

**磐田の古墳の話** 磐田原台地北部古墳は水を得るために西縁に分布が広がっている。大きさや形状、遺物、磐田市鎌田や掛川などのユニークな古墳の紹介

### 地域遺産語り部養成講座 感想 ほか

鈴木大瑛 青年部長 身近なところにある宝物を、語り部として伝えてほしい。

今後の予定

8月7日(土)13時～15時 iプラザ研修室と吹き抜け

8月14日(土)13時～16時 見付交流センター

8月14日(土)13時～16時 見付交流センター会議室

12月11日(土)9時～11時30分 iプラザ

12月11日(土)13時～16時 見付交流センター

福祉募金⇒変更ポスターチラシづくり

平和の鐘を鳴らそう

「いわたの人脈」寺田伊勢男さん

書き損じハガキ 準備

防災リーダー講座 木村淑恵さん